

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
湖南市	水道事業		

実施状況

抜本的な改革の取組

事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			現行の経営体制を継続
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

事業規模が小さく、また少人数での経営体制であるが、「水道ビジョン」及び「水道事業経営戦略」を作成し、中長期的な見通しも立てており、今後、施設の一部譲渡や移管、廃止等も視野に入れ、計画推進している現時点において、現行体制を継続することを優先としている。なお、広域化等の連携、推進については周辺自治体の動向を注視し、方向性を検討していく。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
湖南市	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組

事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			現行の経営体制を継続
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

事業規模が小さく、また少人数での経営体制の中、「下水道事業経営戦略」等を作成し、中長期的な見通しを考慮しつつ、今後下水道施設の改築・更新についても計画的に進めていく予定であることから、現行の経営体制を継続することを優先とする。

なお、広域化等の連携については県や近隣市町の動向を注視し、方向性を検討していく予定である。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
湖南市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組

事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			現行の経営体制を継続
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

事業規模が小さく、また少人数での経営体制の中、「下水道事業経営戦略」等を作成し、中長期的な見通しを考慮しつつ、今後下水道施設の改築・更新についても計画的に進めていく予定であることから、現行の経営体制を継続することを優先とする。

なお、広域化等の連携については県や近隣市町の動向を注視し、方向性を検討していく予定である。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
湖南市	介護サービス事業		

実施状況

抜本的な改革の取組

事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			現行の経営体制を継続
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

規模が小さく必要性を感じないため。

訪問看護ステーションの収納については、診療報酬点数表により決められており、市直営だと重症患者が多く、法改正によりさらに収入が減少する傾向にあります。福祉的な要素が高いため、公営企業会計には不向きであると考えています。